

I 沿革

射水市

平成 17 年 11 月	市町村合併(新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村)にともない、各館名称変更 小杉町民図書館 新湊市図書館 新湊市図書館東部分室 大門正力図書館 大島町立図書館 下村立図書館	射水市中央図書館 射水市新湊図書館 射水市新湊図書館東部分室 射水市正力図書館 射水市大島図書館 射水市下村図書館
18 年 10 月	射水市全図書館電算化・ネットワーク化を開始 配本用の連絡車が市内巡回を開始	
19 年 5 月	平日の開館時間を午後7時までに変更	
19 年 12 月	子どもの読書推進計画「射水市子どもの読書生活充実プラン」公表	
21 年 3 月	射水市新湊図書館東部分室閉館	
21 年 4 月	平日の開・閉館時間(30分ずつ繰り下げ、繰り上げ)及び土・日・祝日の開館時間(30分繰り下げ)を変更。また、全図書館の休館日の統一を図る。	
21 年 8 月	「射水市図書館の基本方針」を策定	
25 年 3 月	子どもの読書推進計画「射水市子どもの読書生活充実プラン(第2次)」公表	
27 年 12 月	射水市大島図書館閉館	
28 年 4 月	射水市図書館雑誌スポンサー制度開始	
30 年 3 月	子どもの読書推進計画「射水市子どもの読書生活充実プラン(第3次)」公表	
30 年 3 月	マイナンバーカードでの図書館利用サービスを開始	

中央図書館

昭和 15 年 1 月	小杉町議会で紀元2600年記念町立図書館の設置を可決
15 年 10 月	元演武(舞)場(三ヶ318)で片口安太郎氏寄贈図書などをもとに開館
26 年 3 月	明治天皇小杉小休所記念館(戸破421)へ移転
26 年 6 月	小杉町立図書館設置条例制定
34 年 10 月	三ヶ3313に独立館を新築
51 年 8 月	旧役場庁舎を改装し、移転
53 年 11 月	太閤山分室を開設(平成13年2月19日廃止)
57 年 5 月	小杉町読書グループ連絡協議会発足(～平成17年10月)
60 年 5 月	移動図書館車「こすぎ号」(平成元年9月「すくすく号」に更新)サービス開始(～平成17年12月)
平成 3 年 1 月	富山県生涯学習情報ネットワークシステムの端末機導入
10 年 4 月	コンピュータシステムの運用を開始
12 年 3 月	新館舎建設着工、12月完工
13 年 3 月	新館舎竣工式挙。 (4月1日開館、小杉町民図書館と改称)
13 年 3 月	図書館ボランティア「しおりの会」発足
13 年 6 月	住民票等交付(窓口設置)開始(～平成17年10月)
14 年 2 月	インターネットによる図書貸出予約の受付を開始
15 年 6 月	入館者50万人目セレモニー実施
15 年 9 月	第1回自由研究作品コンクール開催(～10月4日)
17 年 3 月	「小杉町子どもの読書活動推進計画」公表
20 年 4 月	こどもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞
20 年 10 月	米林雄一氏(彫刻家)より美術関連書を寄贈され米林文庫を創設する
20 年 10 月	全国読書推進連絡協議会より「古典に親しむ会」が優良読書グループとして表彰される
22 年 11 月	ボランティア「しおりの会」が平成22年度中日ボランティア賞を受賞
24 年 11 月	ボランティア「しおりの会」が平成24年度射水市市政功労者表彰(ボランティア部門)を受賞

新湊図書館

大正	14年	6月	新湊町青年団立として本町公会堂内に設立
昭和	9年	4月	町に移管、新湊町立図書館と改称
	26年	3月	市制施行、新湊市立図書館と改称
	30年	11月	奈古町の元市役所庁舎に移転開館
	45年	10月	新湊市福社会館内に移転開館
	56年	10月	新湊図書館と改称、新湊中央文化会館内2階に移転開館
	58年	9月	移動図書館車「わかしお号」運行(～平成16)
平成	4年	8月	東部分室開館
	15年	10月	電算化システム稼動
	20年	9月	リニューアル化のため休館(平成20年9月1日～21年2月末)
	21年	3月	児童閲覧室に「絵本ふれあいコーナー」を設置
	21年	3月	東部分室閉館

正力図書館

昭和	34年	9月	町民の図書館設置要望高まる 正力松太郎衆議院議員・読売新聞社社主に相談 正力氏からの寄付金(1,255万円)・国補助金(240万円)により起工
	35年	1月	館舎完成 読売新聞社から図書寄贈(8,065冊)届く 町民の献本運動始まる
	35年	4月	「大門町立正力図書館」と命名 大門町大門67番地で開館 蔵書(17,000冊)
	37年	4月	「ママさん文庫」設置
	42年	11月	牛塚文庫設置(牛塚虎太郎氏からの寄贈)
	62年	10月	同位置にて新館舎開館(総合会館3F)
平成	元年	4月	玉鉦読書会発足
	16年	2月	電算化システム稼動

下村図書館

昭和	56年	12月	下村農村環境改善センター内の一室を当て、初めて開館
平成	7年	8月	旧幼稚園舎を改装し、児童館との複合施設として移転
	7年	10月	専任職員(1名)配置
	11年	6月	学遊ネット導入
	14年	6月	新図書館(下村交流センター)建設着工
	15年	7月	新図書館竣工オープン(下村交流センター内) 情報システム稼動
	16年	11月	下村立図書館、社会教育振興の功績により富山県教育委員会から表彰される